

# 主要施策の概要

平成 21 年度は、第五次愛媛県長期計画 後期実施計画の 4 年目に当たり、計画に掲げる 5 つの基本政策（「躍動えひめ」「共生えひめ」「快適えひめ」「活力えひめ」「交流えひめ」）ごとの『重点目標』を踏まえ、『愛媛の元気創造』に向け、施策・事業の重点化に努めるとともに、新たに地方局予算要求システムを導入し、地域の実情に応じた効果的・効率的な事業展開を図った。

## 重点目標 1 愛媛の現在と未来を担う人材の育成

教員の指導力及び児童生徒の学力向上に努めるとともに、いじめの根絶に向けた社会全体のネットワークを活かした支援策の研究、24 時間体制の電話相談対応などの各種相談体制の充実のほか、愛媛国体に向けた選手育成等、競技スポーツの振興を図った。

## 重点目標 2 助け合い支え合う地域社会の構築

県民が助け合い支え合う愛と心のネットワークづくりの精神のもと、ボランティア活動の活性化や結婚支援イベントの実施、男女共同参画に役立つ情報発信をするほか、愛媛大学と連携した地域医療の確保や消防防災ヘリのドクターヘリの運用による救急医療対策を推進するなど、地域づくりの推進や医療体制の充実を図った。

## 重点目標 3 安全・安心で快適な暮らしの実現

バイオマスエネルギープロジェクトの推進、大規模災害に備えた危機管理体制の強化、河川・砂防事業、道路防災事業などの防災対策により、循環型社会システムや災害に強いまちづくりの構築を行うほか、食の安全・安心のための相談窓口の開設や情報発信などによる安全・安心対策の推進を図った。

## 重点目標 4 再生と創出によるたくましい産業の育成

基金を活用した緊急的な雇用対策に注力したほか、南予地域の活性化に向けて、農商工連携を推進するとともに、観光振興や地域密着型ビジネスの創出・育成、愛媛ブランドの育成や中国市場をはじめとする国内外への販路開拓などにより、県内産業の振興に努めた。

## 重点目標 5 暮らしと産業を支える基盤の整備

高速道路の延伸や離島航路の維持、上島架橋の整備に取り組むほか、地上デジタル放送の難視聴対策等により、暮らしと産業を支える交通体系や情報通信基盤の整備を行った。